



平成23年度 経済産業省委託事業

「経理・財務マネジメントスキルの国際標準化に係る調査研究」

世界統一FASS検定

パイロットテストご参加のお願い

参加企業を募集中です！

- 参加料（受験料）無料
- インターネット試験なのでいつでも受験可能
- 各国の現地語で受験可能
- 匿名受験なので予習など事前準備は不要

グローバル化とアジア経済の急速な成長を背景に、モノやサービスのみならず、企業で経理・財務分野を担う人材市場もグローバル化が進んでおります。しかしながら、教育・資格検定制度は各国固有の内容となっていることから、国境を越えて実務スキルの習得度を測定することは難しく、企業の戦略的な人材配置のネックとなっているのが現状です。同様に、経理・財務で働くスタッフにとっても、自らの実務スキルを客観的に可視化し、キャリアパスをグローバルな観点から把握することができていないのが実情です。

こうした課題を解決すべく、現在 IAFEI（国際財務幹部協会連盟）に加盟しているアジアの CFO 協会 6 カ国が、国境を越えて経理・財務の実務スキルを評価することを目指した検定制度の開発プロジェクト、Global Accreditation Project を始動させました。Global Accreditation Project は、初級者から中級者までを対象とした“level 1”と、次世代 CFO 候補である上級者を対象とした“level 2”の二つから構成され、まずは level 1 の経理・財務の実務検定「世界統一 FASS 検定」の開発プロジェクトを開始致しました。

世界統一 FASS 検定は、経理・財務分野における実務スキルを測定する“アジア共通のモノサシ”とすることを目的としており、日本の経済産業省の委託を受けて日本 CFO 協会が開発した FASS 検定をベースに、パイロット・テストを実施する段階に入っております。各国のビジネス環境によって一部異なる試験問題を用意していますが、約 75%はアジア 6 カ国共通の試験問題によるパイロット・テストとなっております。パイロット・テストの結果をもとに今後の検定試験としての有効性・適正性などを検証・分析し、さらには各国固有の資格検定制度との相関関係等も分析するなど、経理・財務スタッフの実務スキルの実態調査も併せて実施することが可能となります。

このパイロット・テストを経て世界統一 FASS 検定が誕生することになれば、アジア各国で働く経理・財務スタッフの実務スキルはアジア共通での比較が可能となります。各国の経理・財務に従事する多くの企業人にとって、よりグローバルな活躍の機会を広げ、将来のキャリアアップの可能性を開く格好の手段となることでしょう。



世界統一 FASS 検定開発のための実証実験に、アジア各国の経理・財務実務に従事するより多くの企業人が参加し、経理・財務の職業人の専門性の向上と、職業地位向上に寄与できることを強く願っております。

日本 CFO 協会
理事長 藤田 純孝

参加登録はWEBで

<http://www.cfo.jp/fass/universal/>

「世界統一FASS検定」試験構築に向けた実証実験 パイロット・テスト募集要項

実施国	中国／韓国／フィリピン／インドネシア／ベトナム
実施日程	2011年12月～2012年2月の内、任意の期間内に実施
受験対象者	各拠点・法人の経理・財務部門あるいは準じた業務に携わるスタッフ ●本パイロット・テストは“世界統一FASS検定試験構築”を目的とした取り組みなので、受験にあたっては匿名形式の受験となりますが、参加企業様単位で各人のスコアを把握することはできません。 ●但し、本パイロット・テスト結果の検証・分析を行うため、各受験者のプロフィールデータ（性別・年齢・保有資格・役職・勤続年数等）をご登録いただくことが必要となります。
募集人数	制限なし
受験料	無料 世界統一FASS検定試験構築に向けた実証実験目的のため無料となります。
試験時間	90分
試験問題	全100問：資産・決算・資金・税務の4分野で構成（満点：800点） ●試験問題は各国における法制度等に基づき構築されております。 [ご参考：日本国内で実施されているFASS検定試験の対象業務範囲となります] [資産] 売掛債権管理／買掛債務管理／在庫管理／固定資産管理／ソフトウェア管理 [決算] 月次業績管理／単体決算業務／連結決算業務／外部開示業務 [資金] 現金出納管理／手形管理／有価証券管理／債務保証管理／貸付金管理／借入金管理／社債管理／デリバティブ取引管理／外貨建取引管理／資金管理 [税務] 税効果計算業務／消費税申告業務／法人税申告業務／連結納税申告業務／税務調査対応 ●試験問題のサンプル（各国母国語版／英語版／日本語版）はWEBに掲載されています。
出題形式	Multiple Choice形式（4者択一）
使用言語	各国母国語
実施方法	IBT（インターネット試験）方式による実施 ●試験本番中、常時ネットワーク環境への接続を継続する必要がなく、ネットワーク環境が脆弱な地域でも対応可能です。
実施場所	原則として「各参加会社様の事務所内」でお願いします ●IBT方式なのでネットワーク環境下にあるPCであれば受験可能となります。 ●諸事情により、事務所外（例：自宅など）における受験も可と致しますが、基本的には各社の運営方針にお任せいたします。
実施管理	現地における試験管理者を設置いただきます。 ●主な役割：受験者への「受験ID」の配布／受験完了の確認／事務局との連絡窓口等となります。試験本番中における“立会”等は不要です。 ●親会社側のご担当者によるご登録も可能です。
試験結果	試験終了後、受験者にはPC画面上で以下の試験結果が提供されます。 ●スコア：800点満点中の総合得点 ●レベル：スコアに応じた“A～E”の5段階評価 ●分野別達成度合：資産／決算／資金／税務分野別の達成度合（%） ※参加企業様には受験者全員のスコアおよび全体の集計・分析結果をご提供します。
表彰	成績優秀者（“レベルA”評価取得者）への表彰 ●“レベルA”評価取得者のうち、希望者には個人名をご登録いただいた上、表彰を予定しております。

参加登録はWEBで

<http://www.cfo.jp/fass/universal/>